

第5回向日市民温水プールあり方検討会議 会議録

日 時 令和6年6月25日（火） 午後3時から午後4時25分まで

場 所 向日市役所本館3階 第7会議室

出席者 （委員）
松永委員、木村委員、藤田委員、大川委員、梅田委員、高橋委員
黒木委員、長谷川委員、山本委員

（事務局）
柴田市民サービス部長、安田同部副部長、伊藤同部副部長
田口地域福祉課長、大山同課副係長

傍聴者 7人

1 開会

2 議事

（1）前回会議の内容と会議進行について

事務局 （資料に基づき、事務局より説明）

会 長 議事1番目の内容について、本日、最終のご議論いただくということになりますので、前回のご議論のこの取りまとめについて、ご意見、ご質問等は、ございませんでしょうか。

委 員 資料2の2ページの第4回あり方検討会議の主な内容の2点目で「学校プールとしての活用を優先して」というのがありますが、学校プールとしての活用を優先するのでしょうか。

事務局 前回の会議で、学校プールとしての活用があるならば、整備に賛成だということに委員の皆様がご納得いただいたということでありますので、あくまで学校プールの活用ということを優先した上で、市民の利用も考えるという形だと存じております。

会 長 事務局がまとめていただいた内容としては、もともとプール自体をもう作らないというか、建てないというご意見も、最初あったと思いますので、学校プールとして活用するというものであれ

ば、プールを新たに建設するというこゝも、「良し」とするといふ方もおられたので、ちょっと書き方といふところで、学校プールが最優先なの」といふところは、ちょっと感覚として文章的にはあるかもしれないのですが、学校プールの時間は、限られていますので、その時間帯は学校を優先するといふことは、私たちとしては、やはり譲らないと、学校の時間をずらしてまで一般の方が使うといふのは、ちょっと現実的ではないかなと思います。

書きぶりといふところの意味合いも分かるのですが、学校プールとしても使うし、広く幼児から高齢者の方まで、市民あるいは市外の方も使えるといふところについては、概ね皆さんご意見は一緒かと思ひます。

委員 4ページのコンセプトの2点目に、「学校プールとして活用し」とありますが、そこに「も」を付け加えていただき、「学校プールとしても活用し」としていただきたいのですが、いかがでしょうか。

事務局 特に問題ないかと考えております。

委員 では、資料の修正をお願いします。学校プールとして使うといふことは、皆さん合意を得られているところだと思いますので、「学校プールとしても」といふのは、理解できるところなので、「も」を入れていただいてもいいかなと思います。ただし、優先のところは、やはり学校が使う時間帯は優先になると思ひます。

委員 学校が使う時間帯といふことを、この会議の場では、理解ができませんが、このまま会議外に出た時に誤解を生むのではないかと思ひます。

会長 最終的な報告書が、この会の総意といふことになりますが、「学校プールとしての活用を優先して、市民利用への配慮も必要」といふ文書でも大きな問題はないと思ひます。他の委員の方は、いかがでしょうか。どちらも、ちゃんと配慮している気はしますので、2ページの2点目「学校プールとしての活用を優先して考えるが、市民利用への配慮も必要」は、このままにさせていただきます、先ほどから繰り返になりますが、4ページのコンセプトの2点目は、「学校プールとしても活用し、かつ永続的に利用できる施設」に修正をお願いします。

(2) コンセプト実現に必要な事項等について

事務局 (資料に基づき、事務局より説明)

会 長 概ね、皆様に前回までにいただいたご意見がまとめられていると思います。

まず順番に、確認をしていきたいと思いますが、「必要なもの」と、「学校プールとして必要か検討を要するもの」につきましては、事務局からありましたように、教育委員会の話になりますので、もちろんご意見もあるかもしれませんが、もうここは、教育委員会がお決めになることで、今日は「検討を要するもの」というところに集中をしてご意見をいただきたいと思います。

7ページも同じ内容になるかと思います。その中で、事務局がまとめていただいた8ページのところで、「プールのみを整備なのか」、「プール＋付加価値」で、付加価値の部分の規模は、最小限のものというようなところで、これはもう外してもいいのではないかということが、皆さん満場一致であれば外すということもあるかと思いますが、ここで全部決まったことが全部反映されるわけではないので、どこまで残すのか、削除するのかというところについて、ご意見をいただければと思います。

さらに、「プール＋付加価値」のところが、さらに大きなイメージのものっていうところが3つ目となっていて、これに関しては、あんまり意見は出てなかったように思うのですが、資料が分かりやすいように、一応書いてくださっています。

皆さん、ご存じのとおり、アリーナの件が、今回の会議までの間に、いろいろと情報が入って、説明会等もあったりしたと思います。おそらく、この付加価値が規模大というのは、比較的近い施設として、アリーナが建設されるので、プールでこういったことに取り組むことは、あまり考えておられないと思います。

なので、真ん中のところに、意見をいただくことに集中させてもいいのかなと思っておりますが、規模大のところでも何かコメントがあれば、いただいてもいいかと思います。

どちらか一つに決めないといけない訳でもないですし、ここで決まったことが、必ず実行されるわけではなくて、ここはまずプールを残すのか、どうするのかということが一番のメインになりますので、繰り返しになっても結構ですので、特にプールの教育委員会以外のところの付加価値のところを中心に、8ページのところについて、特にご意見をいただければと思います。

委 員 市民アンケートを見直してみたのですが、「何もない向日市だ」という意見があり、施設に対しても、「家族向けや子どもが

使用しやすい施設にする方が良い」や、「駐車場2時間ほどの時間制で有料化する」という意見がありました。廃止すべきという方の中からも、今までどおりでは、NGだけれども、JRの東口が開設されることもあり、いろんな方が使えるようにすることで利用客をもっと増えるのではないかという意見が出ていました。

それを踏まえて考えると、「プール以外の整備は必要なし」という意見もありましたが、市民アンケートの回答の中には、「高齢者にばかり向日市の事業は向いているのではないか」という意見や、「子育て世代を大事にしてほしい」という声もあったので、小さい子が来て、そういう子たちが大きくなって、ずっとその子たちが永続的にプールを利用してくれるようになれば、利用者は増えていくと思うので、そういうことも含めると、やはり付加価値というところは大事にしていきたいなと思います。

会 長 市民アンケート調査の市民の声も含めて、貴重なご意見をいただいたかと思います。今のご意見は、真ん中のところの、特に幼児・子どもたちたちも、集えるような、使いたくなるような施設、プール目的だけではないものということと、小学校の時に必ずプールを使うことになることで、そこから小学校卒業してもずっと幼児期からずっと使うみたいな、「永続的」というのは、キーワードになっていたと思うので、付加価値の具体的な中身はともかく、プール以外でも、行きたくなるような施設というところのご意見だったかと思います。

委 員 「プール以外の整備なし」というのも余りにも寂しい気もするので、私の意見としては、小規模の付加価値は、必要ではないかと思っております。プール以外の整備で、小規模な収益見込みの少ない整備として記載がありますが、この中で、図書スペースというのは、特に必要はないと考えております。

多目的ルームという形で作ることで、そのスペースで、キッズスペースやマルシェ等ができるスペースも兼ねられる可能性もありますし、広いスペースがあれば、避難所など防災関連設備という形にも、使えることができるので、小規模の付加価値ということで、多目的ルーム的なものを作っておけば、いろんな用途に活用できるのでいいのではないかと思います。

会 長 図書スペースは必要ないけれども、その他、キッズスペース、多目的ルーム、防災関連というものであれば、付加価値として、残してもいいのではないかという意見ですね。

委 員 プールを泳ぐ方というのは、小学生ぐらいになりますよね。正

直一番心配しているのは、子どもたちが生まれて、お母さんと初めて行く、保健センターもそうですが、子どもたちにもっと幅広く目を向けていただければ、まだまだ足りてない部分があります。今現実にはプールをなぜ中止にしたかというのは、大規模なものが必要でなくなってしまって、それを維持できなくなった。建設当時に、どうなるかを考えられなかった。

ずっと永続的に使える施設にしてほしいというのは、私の望みであって、幅広い方に利用してもらえる施設として、自分が中心にいる話ではなくて、向日市に必要な施設がまだまだ足りてないように私は感じます。そういう部分で言えば、今のプールがもう利用できないのであれば、プールを一旦、取り壊して、プール以外の設備なしに近い方向で進めて、逆に言えば、図書スペースや何か目的を定めた設備を作るべきではないと思います。何でも使えるスペース程度のものであれば、私は賛成します。その時代に合った、子どもたちが使える、向日市で中心に活躍できる方が使えるものとして、ずっと残していけるものは必要だと思います。できるだけ、次の世代の方が負担のないようにだけはしてもらいたいというのが、当初からのお願いなので、これだけは意見させていただきます。

会 長 プールのみに近いけれども、付加価値のところは、最小限でもいいのではないかとのことですね。当初、第1回の会議から防災のお話もしてくださっていたと思うのですが、そのあたりはいかがでしょう。

委 員 防災の面も話していましたが、一旦はプールだけでできるだけ極力考えてもらえたら嬉しいです。将来については、人口の増減もありますし、その時に考えていただければいいかと思うので、今の現段階としての話だけをさせてもらいたいと思います。

会 長 プール＋最小限のあまりコストが掛からない多面的に使えるような、あまり財政的にも負担がないような、永続的に使えるようなスペースであれば、少しあってもいいのではないかとのご発言だったかと思います。

委 員 図書スペースやキッズスペース、マルシェ等のできるスペースというのは、1個1個それが独立してほしいというのではなく、こういうものがあつたらいいなというものなので、この部屋、この部屋、この部屋という贅沢なことを言っているつもりではないです。

会 長

私も同じようなイメージで、例えば、キッズスペースがあって、ちょっと絵本も置いてあるとか、そんなイメージですね。

今言っていたいた有効なスペースがあって、そこに皆さんが活用していただけるような、作ったものの誰も使わないようなスペースだったら、最初から作らないほうがいいというのは、皆さん一致しているかと思います。

委 員

私も、図書スペース、キッズスペースという部屋が個別であるのではなくて、大きなフロアの中にキッズスペースがちょっとあって、その横で、子どもが本を読める絵本が置いてあるだとか、お母さんがそれを見守れる椅子があるとか、そういうイメージのスペースであって、ここはキッズスペースだけだから、「ここを入場するには、このドアを」とか、そういうイメージでは、私はないです。

ただ、私も付加価値が必要じゃないかなって思っています。今までは、プールしかなかったので、使いにくかったと思う方もきっといらっしやったと思うので、プール以外のものを作らないと、結局、二の舞になるのではないかなとも感じています。

会 長

例えばですが、今おっしゃっていただいた多目的ルームといったときに、予約をしないといけない部屋ではないというイメージですね。

皆さんがおっしゃっている、キッズスペースのような多目的なスペース、予約をしなくて、そこに行ったら、カーペットみたいなところで座りながら、絵本の読み聞かせもしながら、ゴロゴロしている子もいて、子どもたちが絵本を探している間は、お母さんがそこでストレッチしながら、絵本を持ってきたら読み聞かせしてみたいなイメージですね。

フリースペースだけでいいのか、例えば、ストレッチ教室など、何か教室をするような、予約が必要な部屋があったほうがいいのかというときに、前回少しお話したのですが、隣の健康増進センターをちょっとだけリニューアルして、多目的ルームとしても使える、会議室としても使えるみたいなことであれば、わざわざ新しいプールの方に、多目的ルームはいらないと思います。

ただし、管理者が違うという可能性ももちろんあるので、そこは、勝手をお願いをできないので、例えば、健康増進センターの指定管理者を募集するときの、次の要件に、そういう新たな使い方を検討してくださいみたいなのは、要件に入れてもいいと思います。

図書スペース、キッズスペースということではなくて、フリースペースというところで、特に子どもをイメージしながら、お母

さんと子どもが、そこで少し体を動かせる、あるいは、絵本なんかもちょっと読むことができ、例えば、そこでバランスボールみたいなものがあって、成人の方、高齢者の方も、ちょっとした健康雑誌が読めるみたいな、それぐらいのフリースペースという認識の方がイメージつきやすいかなと思います。

あとは、その予約する多目的ルームで、会議室にもなるし、ストレッチ教室とか、ヨガ教室とかができそうなスペースが必要かどうかちょっとそういう感じで議論を進めた方が、皆さんイメージが統一できるかなと思いました。

委 員 多目的ルームのイメージは、フリールームというような感じをイメージしています。何でもできる空間があれば、例えば、今月はこのマルシェ月間とか、来月は野菜市とかということも場所さえあれば、何でもできるのかなとは思っています。今日の会議の部屋の大きさがあれば、多分何でもできるかなあとは思っていました。

会 長 健康増進センターの中に、会議室で使えるようなスペースはありますか。

事務局 健康増進センターの2階にスタジオルームがありますが、あくまでの運動ができるような鏡ばりのスタジオスペースですので、会議というのはちょっと難しいという印象です。

委 員 何でもできるスペースや、マルシェとかっていうのは、外に作ればいいのではないかという話もありませんでしたか。そうすると、建物の中に無理やり作らなくても良いのかもしれない。

会 長 余剰スペースの件は、そういった話もあったので資料にも記載されていますので、後ほど話をしたいと思います。

委 員 向日市は、子どもが遊ぶところが、本当になくて遊具も少ないので、他市に流れていて、孫たちを車で走って遠くに連れていっている状態です。

その中で、どこでも、すごく流行っているのが、ボールプールで、そんなに大きな場所もないので、そういう感じが理想だと思います。プールに入る子どもや、プールに入らない子どもも連れていて、そういうところでも遊ばせられるようなイメージで、皆さんおっしゃっていたみたいに、固まった何か図書スペースとかではない方がいいと思います。

最終的に、大体どの程度のスペースが取れるのか、分かった後

でもいいのではないかと考えています。今ここで、何かを決めるというのであれば、プールのことと、学校の授業で送迎費用も絶対出てくるので、これから税金をそこに投入してまで、プールが必要ではないという意見もあったと思うので、やはり最小限のものとして、フリースペースにあれを作る、これを作ろうという考えまでは、どうなのかなと考えています。

会 長

プールメインで、子どもがちょっと遊べるようなフリースペースぐらいは、あった方がいいということですね。おそらく、施設の大きさが少し大きくなれば、余剰スペースが少し狭くなるというところで、今の建っているところよりは、小さくなるので、プール＋幼児プールを教育委員会がどう判断されるかっていうところと、プラスこちらの館内のスペースとしては、そんなに気にしなくても、取れると思います。

ボールプールも、大人気ですよ。もし、ボールプールの人気がなくなっても、ボールを抜けばいいので、スペースとしてはプール繋がり面白いなと思います。学校のプール以外のときに、公営なのか、指定管理なのか、民営なのかわかりませんが、おそらく水泳教室やプログラムとかは、展開されると思いますので、そうなったときにプールに入らないお子さんを連れてきた保護者が見ているだけという状況よりは、ちょっときょうだいを遊ばせるスペースみたいな最小限のものは、あった方がいいのかなというところですね。それプラス、もう一つ多目的のスペースっていうのまでは今のところ必要ないのではないかなということですね。

委 員

単純ニーズをどうするかだけだと思います。プールのあり方なので、箱を作るのではなくて、その施設に何を背負わすかということが、ニーズだと思います。先ほど言われたように、学校プールとしても活用するというのが結論だと思います。

例えば、会議室であれば、永守重信市民会館に会議室いっぱいありますし、ボールプールであれば、イオンが背負ってくれているので、イオンはアルバイトもいて、安全配慮しているので、賠償もきっちりするので、やっぱり若い世代っていうのはそこに遊びに行きます。公園にしても、中途半端に遊具を置いても利用者は来ないです。

プールが、これから何年かかってプールできるか、4年後、5年後にできたときに、その時のニーズに合っているかと言ったらなかなか難しい。でも必要なもの、向日市にないものといえば、学校授業にも使えるプールがないので、やっぱりそれをつくる価値はあると思います。それは公共が担うべき背負うべきものではないかなと思うので、やっぱりそこは皆さん意見一致していると

思います。

会 長 いろんなご意見があるので、もちろんプールだけというご意見もありますし、スペースのイメージもそれぞれ違うと思います。
今、ボールプールという話が出たので、ボールプールまでは、もちろん、ここで決める必要はないので、イメージとして多分言ってくださっただけだと思いますが、プラス、子どもが少し遊べるようなスペースというところは、そんな無理なく、そこに何かいろんな付加価値を決めて整備するのではなくて、何かできるようなスペースはあった方がいいのかなっていうところだと思います。そのあたりのところは、本当にプールだけという感じでは多分ないと思うので、あんまり決めないで、特に、子どもを中心としたスペース、子どもたちがちょっと使えるような、お母さん、お父さんと一緒に使えるようなスペースはあった方がいいのではないかと、このところは、皆さん、同意していると思います。

委 員 はじめに言っていた「プールのあり方」というのが、ちょっとぼやけてきているのではないかと思います。当初は、プール自体が「いるか。いないか。」を議論して、皆さん「プールはいる」というような形になっていると思いますが、そのあと、使い方、どういう形にしたらいいかということを議論していたところで、ずれてきていると思います。余剰スペースが大きいから、電気代、クーラー代がいるという話もあったと思うので、もうちょっと狭くして、活用されたらいいかなと思います。

会 長 プール+αのところ、あれも、これもとなると、私たちの会議体を超えてしまう話になりますし、そこが、ちょっとしたスペースといいながら、どんどん大きくなっていくと、また財政を圧迫することになりかねないので、そのあたりのサイズ感というところは、次の会議体に委ねることにはなると思います。

委 員 現時点では、図面がわからないので、委員の皆さんの頭の中で想像ができないと思います。既存の温水プールでいうと、プールの横に窓ガラスがあって、その横に観覧席のスペースがあったのですが、あのくらいのスペースでいいのではないかと思います。

会 長 大体、プールには観覧席があるので、観覧席で観覧しているだけというのは、実はもったいなくて、そこで観覧しながら子どもも遊ばせられてみたいなスペースとして活用ができないかとか、何か大きく作るというよりは、何かその有効活用を重ねてするイ

メージですかね。そこに防災の機能も兼ね備えられるところもご検討いただいてというところですね。多分ここまでの範囲ぐらいが、私たちの検討する範囲かなと思います。

委 員 財政負担や維持費のことについて、意見が出ていましたが、前提として、今の各小学校にあるプールの運用を止めてもらうっていう方がいいと思います。それも、財政的なことのエビデンスにもできると思います。

会 長 やはり財政的には、いろいろ圧迫するので、プールであり財政を圧迫しないようにというご意見は出ていたので、あまり大掛かりにならないようにというところは、今の学校の施設を使わないことで、改修費用等が発生しないというところは、第2回目、第3回目の会議でも共有していただいたと思います。財政のことをあんまり気にしなくてもいいと言いつつも、やはりちょっと気にしようというご意見もあったかと思いますので、おっしゃっていただいた貴重なご意見は、最後の取りまとめのところには、書かないといけないと思います。永続的にとなったときに、ある程度、その収益も上げてまわしていかないと、また利用者が少なくなってしまうようなご意見だったと思うので、どちらの意見もとても重要だというふうに思います。

会 長 8ページのところで言いますと、プール、プラス、付加価値ですが、繰り返しになりますが、最小限必要なフリーで使えるようなスペースというものは、確保する。ただその大きさというのは今、具体的にイメージできないので、また次の会議体のところで進めていただければと思います。

整備が、プールだけというのと、なかなかプール以外の方が使わないということになってしまうので、プール以外のスペースを目的に来るところまでは、ちょっと難しいかもしれないですが、プールに来た人が、例えば、きょうだいで連れてきたら、プールを見ている間に退屈しないスペースが少しあるという、そんなイメージの最小限のスペースで、ただそのスペースがあることで、プールにまた来たくくなるような永続性というところでは、そんなことも、それぞれ委員の中でレベルは違うと思うのですが、プールだけではないというところについては、報告書の中で記載していただければと思います。

委 員 フリースペースですが、プールの利用者に限らず、使えるようにしてほしい。今までのプールであれば、プールの利用者は、入場券を買って入りますが、保護者とかの観覧席のスペースは自由

に出入りできましたので、そういった感じで、フリーでは入れるようにしてほしいのと、あとそこに、例えばプールからあがってきた高齢者たちが、フリースペースで遊ぶ子たちとも触れ合っという相乗効果みたいなのも期待できたらいいなと思います。

会 長

予約しないということは、そういうことだと思います。

余剰スペースは、しばらくは何か広場的な感じで、使えるんですかね。不確定要素が多いので、あんまり突っ込んだことは言えないかもしれませんがいかがでしょうか。

事務局

まず、やはり建物の解体というところが、どうしても先になってくるのかなと思います。そのあとに、その余剰スペース、今、周辺公園等ありますので、その他スペースも今後どうするかということは、プールの整備をした段階でまた出てくるのかなと思っております。余剰スペースも含めて、敷地全体で有効活用を図っていききたいなと思っております。

会 長

最後、意見の取りまとめというところで、繰り返しになりますが、皆さんにいただいた８ページのところのまとめについては、概ねご了解いただいたかなというふうに思います。あと余剰スペースのところに関しても、今ご発言があったように、もうここを解体した後に、余剰スペースがどれぐらいになるかということにもなってきますが、これも次の会議体に委ねることになってくると思うので、このあたりも余剰スペースについてはよろしいですか。

委 員

余剰スペースに、何かの建物を作るのではなくて、ほぼ更地のような形にしておけば、どんなふうに社会状況が変わっても、何とでもできますので、そこには、更地・芝生等の広場という形にしておいたほうがいいのではないかと思います。

現状のアリーナ建設される方向ですし、それから東部地区も、また開発が今後進んでまいりますので、フリーなスペースとして置いて、あとで何とでもできるような形で残しておく方が、無駄がなくいいのではないかなと思います。

会 長

今のおまとめのご意見で、余剰スペースの件は、よろしいかと思いますがよろしいですか。はい。ありがとうございます。

(3) 意見のとりまとめについて

会 長 本当に1年間に渡って、皆さんにご意見をいただきまして、最後、意見の取りまとめというところになりますが、第1回目からの会議の内容すべてを取りまとめていただくことになるので、プールはもうなくてもいいのではないかというご意見もあったところからスタートして、学校、特に小学校・中学校のプールのところで、中学校1校にプールがなくて授業もないという中で、その格差があっているのかみたいなところのお話もあり、教育委員会の方にも、この会議体にご出席いただいて、学校のプールがかなり古いことも分かりました。

そこに費用を費やしているというようなところで、これから間違いなく各学校で改修費がどんどん掛かってくるので、学校プールの改修をするのであれば、温水プールを一つ作って、そこで授業をする方がいいのではないかというところで、プールの中身の議論に、ようやく入ったという経緯があります。

そこは、きちんと書いていただいて、学校のプールを小・中学校のプールを改修しない、もう順次使わないということが前提で、私たちは、このプールを学校の授業にも活用するというところで作るという意見をまとめていますので、そこに関しては、しっかり明記をしていただきたいと思います。重ねて、学校のプールの今後の利活用、防災に使うのか、何なのかというのは、また別の会議体で、ご議論されることになるとと思いますので、その辺りにつきましては、しっかり報告書に書いていただきたいと思います。その他、報告のところでいかがでしょうか。

委 員 全く想像がつかないのですが、小学校6校、中学校3校の授業が入ってきたら、何人の人がどれだけの時間を使うのですか。

委 員 これも、また教育委員会でシミュレーションをされると思いますが、今日の会議の資料でも少し記載がありましたが、冬期にもプールを行い、1年間でまわしていくのかなど、おそらく、教育委員会で、これから詰めていかれると思います。

あと、子どもの人口が減ってくることが予想されていますが、ベッドタウン的に、学校によっては、増減が違ってくると思いますし、全国的に見ると、民間のプール事業者のところで授業をやるということもあります。年間のスケジューリングとか、課題はあるけれども、そういう方向にシフトをしているというようなこともいわれています。

ただ、民間への委託もいいことばかりではなくて、当然課題も出てくると思いますし、意外に移動費費用が掛かってくるみたい

なことも予想はできるので、今ご懸念の学校でどれぐらいの時間使って、一般の方々がどれぐらい使えるのかということについては、効率よく、きっと教育委員会さんの方と調整をしていただけたと思いますので、市民の方ができるだけたくさん使えるといいなというご意見だと思いますので、そのあたり学校も活用するけれども、一般の市民の方も使用できる、うまい時間の割り振りというところも期待したいというご意見だと受けとめてよろしいでしょうか。はい。ありがとうございます。

会 長

こういったプールの存続について検討をすることを1年間かけて、市民の方、あるいは、それぞれの関係の方にも委員になっていただいて、議論をされるということ自体は、すごく丁寧に向日市さんが進められているなと思っています。

委員の皆さまに関しても、一つの意見に偏ることではなくて、プール残してほしい方と、プールはもういらないのでないかという方と、それぞれのお立場を背負って、この委員を担っていただいて、スタートの時から皆さんに様々なご意見をいただき、学校の水泳授業というのが、一つ、私たちの大きな関心事といいますか、重要なポイントというところは、皆さん委員の中で、満場一致という形でした。

この会議体ではない教育委員会さんにも、資料をご提供いただき、事務局の皆さんにも資料作りはかなりご尽力いただいて、私たちも知らなかったことを、新たに知ること、やはりプールが、学校の教育のために、子どもたちのために必要だっていうことを、再認識し、それが財源の削減に繋がるのではないかというようなところで、皆さんのご意見が一つになっていったように思います。毎回、本当に貴重なご意見をいただき、最後、この検討委員会としておまとめできるということを、何かすごく本当にいい会議体だったなというのを、改めて皆様に感謝を申し上げます。報告書の作成について、事務局から最後ご説明をお願いします。

事務局

市民温水プールあり方検討会議の第1回から第5回までの会議内容を踏まえまして、報告書を作成してまいります。

報告書ができましたら、委員の皆様にご報告の上、公開してまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。